

Department of Oral Health Promotion

口腔健康分析学ユニット

Oral Health Analysis

著書

吉成伸夫（分担執筆）（2012）今日の治療指針 私はこうして治療している，2012年版，1286-87，医学書院，東京

¥外字(967e)橋美穂，西田英作，武藤昭紀，吉成伸夫（分担執筆，共著）（2012）新・口腔の生理から？（どうして）を解く，第1版，104-15，デンタルダイヤモンド社，東京

山本昭夫（分担執筆）（2012）間接修復の合着材，接着剤，千田彰，寺下正道，寺中敏夫，宮崎真至（編），保存修復学第6版，184-191，医歯薬出版，東京

論文発表

Kiso A, Onozawa S, Miyashita M, Kikuchi Y, Ueda O, Hirai K, Shibata Y and Fujimura S (2012) Production and enzymatic properties of a prolyl tripeptidyl peptidase of *Streptococcus anginosus*. 松本歯学 38 : 1-11

Mizutani T, Nakayama A, Iwasaki H and Miyazawa H (2012) Suitability polymers as SCREW POST materials in primary teeth: An In Vitro Study. Eur J Ped Dent 13 : 1-6

山田真一郎，内田啓一，田口 明，三木 学，吉成伸夫，窪川恵太，西田英作（2012）松本歯科大学病院来院患者の歯科実態調査-パノラマエックス線写真による現在歯数についての検討-．日歯保存誌 55 : 46-52

西田英作，三木 学，武藤昭紀，窪川恵太，片瀬剛士，内田啓一，阪中孝一郎，大原盛勝，大野友三，吉成伸夫（2012）歯肉メラニン色素沈着症に対する歯科用（Er:YAG，CO2）レーザーの着色除去効果．日本レーザー歯学会誌 23 : 27-32

田口 明，三木 学，¥外字(967e)橋美穂，西田英作，武藤昭紀，細井孝之，吉成伸夫（2012）第7回（平成23年度）リリー研究助成成果報告 口腔衛生指標による FRAX ¥外字(8064)の10年間骨折リスクの推定に関する検討．Osteopor Jap 20 : 470-3

¥外字(967e)橋美穂，上松隆司，堂東亮輔，杉野紀幸，吉成伸夫（2012）上顎前歯部インプラント埋入後に歯肉退縮を起こした1症例．松本歯学 38 : 131-9

鷹股哲也，橋井公三郎，岡田芳幸，永澤 栄，中村貴美，安西正明，正村正仁（2012）Two-in-One ラミネートマウスガード材の試作とその評価．スポーツ歯学 15 : 33-42

岩崎 浩，水谷智宏，中山 聡，宮沢裕夫（2012）カンボジア王国シェムリアップ州の郊外と市内の小児齲蝕と生活環境の実態．小児歯誌 50 : 218-28

伊藤三智子，島田陽一郎，五十川伸崇，大須賀直人，小笠原 正（2012）歯ブラシに起因する外傷（口腔粘膜への刺入）の実態と歯科医師の認識．小児歯誌 50 : 367-74

その他の学術著作物

中山 聡 (2012) 乳歯の歯内療法と FC 断髄法を考える. 小児歯科臨床 17 (6): 25-31

学会発表

歯科チタン学会学術講演会 (第25回) 2012年2月

二酸化チタン焼結体の生体材料への応用: 横井由紀子, 谷内秀寿, 安東信行, 音琴淳一, 藤井健男, 岡藤範正

平成23年度健康づくり研究討論会 (長野市) 2012年2月

松本歯科大学病院来院患者の歯科疾患実態調査-パノラマエックス線写真による高齢者の現存歯数の評価: 山田真一郎, 内田啓一, 田口 明, 吉成伸夫, 三木学, 西田栄作, 窪川恵太, 武藤昭紀

日本細菌学会総会 (第84回) 2012年3月

Streptococcus anginosus のトリペプチジルペプチダーゼの産生と性状: 柴田幸永, 平井 要, 菊池有一郎, 上田青海, 藤村節夫 (日本細菌学雑誌 67: 131, 2012)

Japan-China Dental Conference 2012 (中国・成都市) 2012年4月

Result of Children's Oral health Examination in Shanxi and Foshan, China: Mizutani T, Wang Y, Xia L, Chen Y, Chang N, Wu F, Yang J, Li X, Nakayama A, Iwasaki H, Zhang B and Miyazawa H

日本小児歯科学会記念大会 (第50回) 2012年5月

乳歯列期重度齲蝕症と β -ディフェンシン1 遺伝子の一塩基多型解析 第2報: 青木伯永, 今村泰弘, 岩崎 浩, 王 宝禮, 宮沢裕夫

転倒時における口腔内外傷の予防効果を付与した新規歯ブラシ: 水谷智宏, 中山 聡, 岩崎 浩, 宮沢裕夫

カンボジア国小児の歯科疾患調査と予防プログラム確立に向けて-シエムリアップ市内の齲蝕の現状-: 岩崎 浩, 水谷智宏, 中山 聡, 宮沢裕夫

各種歯牙保存液が歯根膜に及ぼす影響-培養線維芽細胞の形態観察と生存率-: 正村正仁, 紀田晃生, 巾田美保, 大須賀直人

ドーム形状歯ブラシの混合歯列期でのプラーク除去効果: 中山 聡, 水谷智宏, 岩崎 浩, 宮沢裕夫

Oligonol \forall 外字(8064)の *Streptococcus mutans* および *Porphyromonas gingivalis* に対する薬理作用の検討: 中村浩志, 中村美どり, 溝畑亜紀子, 八上公利, 平井 要, 定岡 直, 牧 茂, 大須賀直人 (小児歯誌 50 (2): 288, 2012)

春季日本歯周病学会学術大会 (第54回) (札幌) 2012年5月

歯周基本治療で掌蹠膿胞症患者が改善した症例: 蛭江由季, 岡本成美, 羽田えりか, 小林加奈, 河合悠, 海瀬聖仁, 大野友三, 武藤昭紀, 吉成伸夫

日本歯科放射線学会学術大会 (第53回) (盛岡) 2012年6月

パノラマエックス線写真によるラクナ梗塞のスクリーニング-骨粗鬆症及び梗塞性心臓血管病変と比較して-: 田口 明, 三木 学, 内田啓一, 吉成伸夫

パノラマエックス線写真における頸部石灰化の検出法の開発: 内田啓一, 田口 明, 棟安実治, 花田良子, 吉成伸夫, 三木 学

日本歯科保存学会春季学術大会 (第136回) (沖縄) 2012年6月

骨縁下欠損に対するエナメルマトリックスタンパク質を応用した歯周組織再生療法5年経過症例の臨床的検討：三谷章雄，高須英成，伊藤正満，川瀬仁史，相野 誠，林 潤一郎，稲垣幸司，黒須康成，三輪晃資，石原裕一，福田光男，野口俊英，吉成伸夫

上顎洞底に近接した部位における歯の移植症例：武藤昭紀，窪川恵太，海瀬聖仁，三木 学，佐藤徳志，内山真紀子，内田啓一，山本昭夫，田口 明，吉成伸夫

歯科保存領域における Cone-Beam-CT による活用-診断治療に有用であった3症例-：河瀬雄治，永沢栄，内田啓一，田口 明，佐藤将洋，山本昭夫，笠原悦男，西田英作，窪川恵太，武藤昭紀，三木 学，海瀬聖仁，河合 悠，吉成伸夫

アナターゼ型二酸化チタンの光触媒作用の解析（第6報）：大石真太郎，佐藤将洋，安西正明，内田啓一，音琴淳一，山本昭夫，笠原悦男（プログラム抄録集：219 P-137）

日本歯科医学教育学会（第31回）2012年7月

歯冠彫刻実習における効果的な教材開発（その2）-鏡像模倣を応用した歯彫刻教材-：谷内秀寿，倉澤郁文，三溝恒幸，横井由紀子，大須賀直人，岡藤範正，金銅英二

硬組織再生生物学会（第21回）2012年8月

実験的歯間分離により歯髄に発現する HSP 27 の免疫組織化学的検討：斉藤進之介，中野敬介，鍋山篤史，佐藤将洋，岡藤範正，山本昭夫，笠原悦男，川上敏行（抄録集：p 21，J Hard Tissue Biol 22：155，2012）

歯間分離によりマウス歯髄に発現する HSP 70 の免疫組織化学的検討：大石真太郎，斉藤進之介，鍋山篤史，中野敬介，佐藤将洋，横井由紀子，大須賀直人，岡藤範正，川上敏行（抄録集：p 30，J Hard Tissue Biol 22：158，2012）

メカニカルストレスによりマウス歯髄組織に惹起される Chromogranin A：佐藤将洋，中野敬介，斉藤進之介，鍋山篤史，岡藤範正，山本昭夫，笠原悦男，長谷川博雅，川上敏行（抄録集：p 31，J Hard Tissue Biol 22：158，2012）

98th Annual Meeting American Academy of Periodontology in collaboration with the Japanese Society of Periodontology, Los Angeles, September, 2012

Circulating lineage-committed osteoclast precursors settle down into bone in mice:Muto A, Mizoguchi T, Udagawa N, Penninger JM, Takahashi N and Yoshinari N

The effect of SAA on atherosclerosis in ApoE deficient mice:Yoshinari N, Muto A, Kubokawa K, Kaise K, Takahashi K, Miki M and Taguchi A

Plaque removal efficacy in two types of sonic toothbrush:Okamoto N, Muto A, Kobayashi K, Yanagisawa M, Kaise Y, Nishikubo Y, Osawa F, Komatsu T, Iwai Y and Yoshinari N

Osteoclasts recognize the surface of dental implants:Nakayama T, Uehara S, Kawahara I, Yoshinari N, Udagawa N and Takahashi N

日本小児保健協会学術集会（第59回）2012年9月

乳幼児の歯磨きにおけるのど突き事故の現状と配慮：水谷智宏，中山 聡，岩崎 浩，渡部 茂，宮沢裕夫

日本歯周病学会総会・学術大会（第55回）2012年9月

松本歯科大学病院における歯周治療をベースとした卒直後臨床研修の取り組み：音琴淳一，藤井健男，山本昭夫，黒岩昭弘（プログラム抄録集：P03）

The 51st Annual Scientific Meeting of the Korean Academy of Periodontology, Seoul, Korea,

November 2012

Circulating cell cycle-arrested quiescent osteoclast precursors (QOPs) settle down into bone in mice: Muto A, Mizoguchi T, Udagawa N, Penninger JM, Takahashi N and Yoshinari N

The effect of serum amyloid A (SAA) accelerates atherosclerosis in mice: Yoshinari N, Muto A, Kubokawa K, Kaise K, Takahashi K, Miki M and Taguchi A

日本歯科医学会総会 (第22回) (大阪) 2012年11月

メカニカルストレスに対する歯髄反応のダイナミクス: 佐藤将洋, 中野敬介, 斉藤進之介, 鍋山篤史, 岡藤範正, 山本昭夫, 笠原悦男, 川上敏行 (日歯医誌 65 (5): 102, 2012)

産学連携による保存領域における機器開発-とくに洗浄用針について-: 音琴淳一, 山本昭夫, 黒岩昭弘

Two-in-One ラミネートマウスガードの試作とその評価: 鷹股哲也, 橋井公三郎, 岡田芳幸, 安西正明, 正村正仁, 中村貴美 (プログラム・事前抄録集: p152)

Serum Amyloid A を介した歯周病から動脈硬化症への経路: 窪川恵太, 武藤昭紀, 海瀬聖仁, 三木学, 外字(967e)橋弘太郎, 坂本 浩, 吉成伸夫

培養ヒト血管内皮細胞に対する歯周病由来 Serum Amyloid A の効果: 海瀬聖仁, 武藤昭紀, 外字(967e)橋弘太郎, 窪川恵太, 外字(967e)橋美穂, 西田英作, 河谷和彦, 吉成伸夫

歯周病由来動脈硬化病変部における接着関連因子の発現: 外字(967e)橋弘太郎, 窪川恵太, 武藤昭紀, 海瀬聖仁, 山田真一郎, 上条博之, 中野敬介, 川上敏行, 吉成伸夫

歯科用レーザーによる歯肉着色除去効果の検討: 三木 学, 西田英作, 河合 悠, 内田啓一, 阪中孝一郎, 日垣孝一, 大原盛勝, 大野友三, 吉成伸夫

松本歯科大学病院お口の健康科の患者推移と動向: 蛭江由季, 岡本成美, 水澤 愛, 羽田えりか, 小林加奈, 西窪結香, 中島靖子, 三木 学, 武藤昭紀, 吉成伸夫

音波振動ブラシと音波電動ブラシのプラーク除去効果: 岡本成美, 蛭江由季, 水澤 愛, 羽田えりか, 小林加奈, 西窪結香, 中島靖子, 武藤昭紀, 吉成伸夫

日本歯周病学会中部地区大学・日本臨床歯周病学会中部支部合同研究会 (第7回) (愛知) 2012年11月

トピック紹介・松本歯科大学歯科保存学第一講座: 武藤昭紀, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 三木 学, 外字(967e)橋弘太郎, 大澤文則, 岩井由紀子, ムルタザサリーム, 中山貴裕, 今井 剛, 吉成伸夫

ApoE ノックアウトマウスのアテローム性動脈硬化病変に対する SAA の影響: 外字(967e)橋弘太郎, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 武藤昭紀, 吉成伸夫

2種類の音波振動ブラシのプラーク除去効果能: 小林加奈, 岡本成美, 海瀬由季, 柳沢みさき, 西窪結香, 岩井由紀子, 武藤昭紀, 吉成伸夫

上顎大臼歯部に歯の自家移植を行った症例: 大澤文則, 海瀬聖仁, 今井 剛, 武藤昭紀, 中山貴裕, 吉成伸夫

Magnetic Resonance Imaging (MRI) をもちいた歯根膜評価法: 三木 学, 内田啓一, 杉野紀幸, 武藤昭紀, 窪川恵太, 中山貴裕, 田口 明, 吉成伸夫

日本歯科保存学会秋季学術大会 (第137回) (広島) 2012年11月

Magnetic Resonance Imaging (MRI) を用いた咬合性外傷の検査法: 三木 学, 内田啓一, 海瀬聖仁, 窪川恵太, 武藤昭紀, 岩井由紀子, 田口 明, 吉成伸夫

メカニカルストレスによりマウス歯髄組織に発現する Chromogranin A: 佐藤将洋, 山本昭夫, 笠原

悦男（プログラム抄録集：128 P-36）

日本小児歯科学会中部地方会（第31回）2012年11月

クメール人幼児の齲蝕と生活環境-シエムリアップ州の郊外と市内の状況-：岩崎 浩，中山 聡，山崎一郎，水谷智宏，宮沢裕夫

歯の異常の発現について-当院における24年間の実態調査-第2報 異常歯の後継永久歯について-：田澤澄枝，田澤代志江，近藤光昭，小口久雄，横井由紀子，正村正仁，大須賀直人

歯肉退縮の原因となった外傷性咬合を改善した1症例：青木伯永，横井由紀子，正村正仁，大須賀直人

松本歯科大学学会（第75回）（塩尻）2012年12月

加齢に伴う動脈硬化症との関連：海瀬聖仁，武藤昭紀，窪川恵太，¥外字(967e)橋弘太郎，吉成伸夫
咬合性外傷診断における MRI の有用性：三木学，内田啓一，黒岩博子，岩井由紀子，¥外字(967e)橋弘太郎，海瀬聖仁，武藤昭紀，田口 明，吉成伸夫

国際歯科研究学会日本部会（第60回）（JADR）（新潟）2012年12月

Recognition mechanism for dental implants by osteoclasts:Nakayama T, Uehara S, Kawahara I, Yoshinari N, Udagawa N and Takahashi N

日本総合歯科協議会総会・学術大会（第5回）2012年12月

松本歯科大学病院単独型臨床研修における歯周病治療ベースとした臨床研修の取り組み：音琴淳一，藤井健男，山本昭夫，黒岩昭弘（プログラム抄録集：0-11）

特別講演

日本老年歯科医学会中部北陸ブロック主催高齢者歯科セミナー（塩尻）2012年7月

高齢者歯科医療を見直し，新しい展開へ 高齢者の歯周治療を見直す：吉成伸夫

信州公衆衛生学会総会教育講演（第7回）（塩尻）2012年8月

歯周病と全身の関係：吉成伸夫

NPO 法人長野県歯科衛生士会 歯周病研修会第1回講演会（長野）2012年10月

歯周病治療の病因，基本的な流れと進め方：吉成伸夫

講演

松南地区健康講座（松本）2012年7月

歯周病のお話：吉成伸夫

平成24年度健康グレードアップながの21・県民公開講座（長野）2012年10月

「生活習慣病と歯周病」超高齢社会へ向けての歯周治療：吉成伸夫

土岐市民公開講座（岐阜）2012年11月

「全てはお口から始まります」-お口から始まる全身疾患予防-：吉成伸夫

第43回医療共済会学術講演会（名古屋）2012年12月

超高齢社会に向けての歯周病治療：吉成伸夫

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

吉成伸夫, 田口 明, 西田英作, 武藤昭紀: 血清アミロイド A を介した歯周病による動脈硬化症の発症診断 (基盤研究 C・平成 23~25 年度; 5, 070 千円)

中村浩志, 中村美どり, 中道裕子, 宇田川信之: 歯髄・歯根膜細胞を用いた顎骨再生医療を目指した基礎研究 (基盤研究 C)

岩崎 浩, 中山 聡: カンボジア国シェムリアップ州小児の歯科疾患調査と予防プログラム確立に向けて (基盤研究 B)

中村美どり, 中村浩志, 八上公利, 宇田川信之, 中道裕子: 唇顎口蓋裂児に対する骨再生と口腔インプラントに関する基礎的研究 (基盤研究 C)

口腔健康政策学ユニット Oral Health Promotion

著書

小笠原 正 (分担執筆) (2012) Treacher Collins 症候群, Dubowitz 症候群, Hallermann-Streiff 症候群, Beckwith-Wiedemann 症候群, Sturge-Weber 症候群, 5p-症候群, 池田正一・黒木良和監修, 一般社団法人日本障害者歯科学会 (編) 口から診える症候群・病気, 8-9, 12-3, 76-7・82-3, 112-3, 146-7, 一般社団法人日本障害者歯科学会, 東京

Matsuo K and Palmer JB (2012) Oral preparatory and propulsive stages of deglutition. In: Principles of Deglutition: A Multidisciplinary Text for Swallowing and its Disorders. Shaker R, Belafsky PC, Postma GN, Easterling C (Eds), Springer

論文

Kawase Y, Ogasawara T, Kawase S, Wakimoto N, Matsuo K, Shen FC, Hasegawa H and Kakinoki Y (2012) Factors affecting the formation of membrane substances in the palates of elderly person requiring nursing care. Gerodontology [Epub ahead of print]

Uozumi T, Yoshikawa Y, Yokoi Y, Ando N, Taguchi A, Ogasawara T, Udagawa N and Okafuji N (2012) A comparative study on the morphological changes in the pharyngeal airway space before and after sagittal split ramus osteotomy. J Hard Tissue Biol 21: 35-42

Tashiro K, Katoh T, Yoshinari N, Hirai K, Andoh N, Makii K, Matsuo K and Ogasawara T (2012) The short-term effects of various oral care methods in dependent elderly: comparison between toothbrushing, tongue cleaning with sponge brush and wiping on oral mucous membrane by chlorhexidine. Gerodontology 29: e870-82

Iwatani K, Matsuo K, Kawase S, Wakimoto N, Taguchi A and Ogasawara T (2012) Effects of open mouth and rubber dam on upper airway patency and breathing. Clin Oral Investig doi 10.1007/s00784-012-0810-5

Kakudate N, Muramatsu T, Endoh M, Satomura K, Koseki T, Sato Y, Ito K, Ogasawara T,

Nakamura S, Kishimoto E, Kashiwazaki H, Yamashita Y, Uchiyama K, Nishihara T, Kiyohara Y and Kakinoki Y (2012) Factors associated with dry mouth in dependent Japanese elderly. *Gerodontology* doi : 10. 1111/j. 1741-2358. 2012. 00685

Matsuo K, Kawase S, Wakimoto N, Iwatani K, Masuda Y and Ogasawara T (2012) Effect of viscosity on food transport and swallow initiation during eating of two-phase food in normal young adults. *A pilot study dysphagia* 28 : 63-8. doi 10. 1007/s00455-012-9413-1

Kato T, Velly M A, Nakane T, Masuda Y and Maki S (2012) Age is associated with self-reported sleep bruxism, independently of tooth loss. *Sleep Breath* 16 : 1159-65

Yagami K, Sadaoka S, Nakamura M, Nakamura H, Maki S, Yagasaki T and Udagawa N (2012) Neural-inducing factor Netrin-1 is regulated in chondrogenesis and osteogenesis by BMP or Noggin. *J Hard Tissue Biol* 21 : 141-50

Wang J, Li X, Zhao E, Yang J and Uematsu T (2012) Immunolocalization of aquaporins 3, 7 and 9 in human submandibular gland. *Journal of Practical Stomatology* 28 : 524-6

河瀬聡一郎, 松尾浩一郎, 久野 喬, 笠原 浩, 八上公利, 薄井陽平, 荒井 敦, 森山敬太, 松田浩和, 海瀬聖仁, 望月慎恭, 鈴木貴之, 水澤 愛, 後藤沙世子, 小笠原 正 (2012) 東日本大震災後の障害者への歯科支援. *障歯誌* 33 : 93-9

伊藤三智子, 島田陽一郎, 五十川伸崇, 大須賀直人, 小笠原 正 (2012) 歯ブラシに起因する外傷(口腔粘膜への刺入)の実態と歯科医師の認識. *小児歯誌* 50 : 367-74

副島之彦, 小笠原 正 (2012) 介助歯磨きによる血液汚染の要因 歯磨き法が手の汚染を防止するか?. *日環境感染誌* 27 : 425-30

松尾浩一郎, 望月千穂, 並河健一, 牧井覚万, 河瀬聡一郎, 脇本仁奈, 武井洋一, 大原慎司, 小笠原 正 (2012) 摂食・嚥下障害を合併して入院した神経筋疾患患者における栄養摂取レベルの推移 **Functional Oral Intake Scale (FOIS)** を用いた検討. *日摂食嚥下リハ会誌* 16 : 3-12

柿木保明, 遠藤眞美, 小笠原 正, 菊谷 武, 大塚義顕, 平塚正雄 (2012) 障害者および要介護者における口腔乾燥症の診断と治療に関する研究. *歯医学誌* 31 : 54-8

小笠原 正, 河瀬聡一郎, 脇本仁奈, 河瀬瑞穂, 牧井覚万, 松尾浩一郎 (2012) 全身麻酔下歯科治療後の歯科保健管理の中断要因の検索. *障歯誌* 33 : 42-6

小笠原 正, 河瀬聡一郎, 河瀬瑞穂, 脇本仁奈, 松尾浩一郎 (2012) 歯科治療時のプロポフォル投与にて発熱と高アミラーゼ血症をきたした1例. *日歯麻誌* 40 : 602-3

松尾浩一郎, 河瀬聡一郎, 脇本仁奈, 岩谷和大, 大澤 愛, 内田清美, 小笠原 正 (2012) 要介護者への口腔ケア用リップオープナーの開発. *障歯誌* 33 : 221-4

牧 茂, 矢ヶ外字(9433) 雅, 八上公利, 川原一郎, 笠原香, 中根 卓, 定岡 直, 小口久雄 (2012) 歯科保健推進条例に関する研究 内容の検討, 制定の背景と理念法としての構築. *松本歯学* 37 (2, 3) : 89-96

学会発表

20th annual meeting of the DRS, Toronto, Canada, 2012

Correlations between lip and tongue pressures in parkinson's disease: Matsuo K, Wakimoto N, Yamamoto T, Kawase S, Iwatani K, Murata M, Fukumoto Y, Yamada K, Masuda Y and Ogasawara

T

Changes in the levels of nutrition before and after admission and swallowing studies in patients with neuromuscular disease, and their associated factors:Matsuo K, Mochizuki C, Namikawa K, Takei Y, Makii K, Kawase S, Wakimoto N, Ohara S and Ogasawara T

Oral presentation at annual Congress of Korean Association for Disability and Oral Health, Seoul, Korea, 2012

Effects of mouth opening and rubber dam on upper airway patency and breathing pattern in normal awake subjects:Matsuo K, Iwatani K, Kawase S, Wakimoto N and Ogasawara T

Japan-China Dental Conference 2012 (中国・成都市) 2012年4月

Result of Children's Oral health Examination in Shanxi and Foshan, China:Mizutani T, Wang Y, Xia L, Chen Y, Chang N, Wu F, Yang J, Li X, Nakayama A, Iwasaki H, Zhang B and Miyazawa H

日本歯科医療福祉学会 (第17回) 2012年5月

東日本大震災における障害者施設への歯科支援活動:鈴木貴之, 河瀬聡一朗, 松尾浩一郎, 小笠原 正
小児歯科学会学術大会 (第50回) 2012年5月

Oligonol 外字(8064)の *Streptococcus mutans* および *Porphyromonas gingivalis* に対する薬理作用の検討:中村浩志, 中村美どり, 溝畑亜紀子, 八上公利, 平井 要, 定岡 直, 牧 茂, 大須賀直人
(小児歯科学雑誌 50 (2): 288, 2012)

口腔衛生学会学術大会 (第61回) 2012年5月

タバコのニコチンにより歯根膜線維芽細胞の *ChromograninA* 産生促進について:定岡 直, 八上公利, 川原一郎, 笠原 香, 中根 卓, 牧 茂 (口腔衛生学会雑誌 61 (2): 247, 2012)

歯科臨床におけるメタクリル酸メチルの作業環境測定:笠原 香, 定岡 直, 八上公利, 川原一郎, 中根 卓, 小口久雄, 牧 茂 (口腔衛生学会雑誌 61 (2): 254, 2012)

北信越障害者歯科研究会 (第29回) 2012年6月

精神障害者の歯科治療の検討実態調査 第2報 行動調整法の検討:三井達久, 久野 喬, 磯野員達, 渡部義基, 松尾浩一郎, 小笠原 正

日本歯科麻酔学会中部歯科麻酔研究会 (第47回) 2012年7月

精神障害者の歯科治療の検討:岩崎仁史, 久野喬, 磯野員達, 渡部義基, 松尾浩一郎, 小笠原 正
硬組織再生生物学会学術大会・総会 (第21回) 2012年8月

下顎枝矢状分割骨切り術の術前術後における咽頭気道形態の比較検討:魚住智子, 吉川仁育, 横井由紀子, 安東信行, 田口 明, 小笠原 正, 宇田川信行, 岡藤範正

甲信越北陸口腔保健研究会学術大会 (第23回) (甲府) 2012年8月

東日本大震災における歯科支援活動-介護施設及び障害者施設を中心として-:八上公利, 笠原 香, 定岡 直, 河瀬総一郎, 川原一郎, 中根 卓, 小口久雄, 牧 茂 (口腔衛生学会雑誌 62 (1): 45, 2013)

信州公衆衛生学会学術大会 (第7回) 2012年8月

歯科臨床におけるメタクリル酸メチルの作業環境測定:笠原 香, 定岡 直, 八上公利, 川原一郎, 中根 卓, 小口久雄, 牧 茂 (信州公衆衛生雑誌 7 (1): 58, 2012)

日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 (第18回) 2012年9月

Effects of viscosity on swallow initiation and breathing-swallow pattern during eating of two-phase food:Matsuo K, Kawase S, Wakimoto N, Iwatani K, Masuda Y and Ogasawara T

神経筋疾患における摂食・嚥下障害の進行と口唇閉鎖力、舌圧低下との関連性：松尾浩一郎

小児への口腔ケア用リップオープナーの開発：松尾浩一郎，久野 喬，磯野員達，渡部義基，鈴木貴之，増田裕次，小笠原 正

要介護高齢者における口腔内の各部位の剥離上皮膜の形成要因-口蓋，舌背，歯，頬粘膜-：久野 喬，小笠原 正，磯野員達，渡部義基，鈴木貴之，川瀬ゆか，遠藤眞美，松尾浩一郎

歯科基礎医学会学術大会（第54回）2012年9月

化学的ストレスにより歯根膜線維芽細胞が発現するストレス反応性タンパクについて：定岡 直，八上公利，川原一郎，笠原 香，中根 卓，牧 茂

21st Congress of the International Association for Disability and Oral Health, Melbourne, October, 2012

Dental care support in the refuges and nursing facilities after the Great East Japan Earthquake:Matsuo K, Kawase S, Kuno T, Yagami K, Usui Y, Arai A, Moriyama K, Matsuda H, Kaise K, Mochizuki N, Suzuki T, Osawa M, Goto S, Yamada K, Ogasawara T and Kasahara H

Formative factors of membranous substances in the oral cavity of elderly persons requiring nursing care -The membranous substances of palate, dorsum of tongue, the teeth and the buccal mucosa-:Ogasawara T, Kawase Y, Isono K, Watanabe Y, Kuno T, Endo M, Kakinoki Y and Matsuo K

日本障害者歯科学会（第29回）2012年10月

循環型の地域連携クリニカルパスのための高次医療機関への紹介基準の検索：渡部義基，小笠原 正，岩崎仁史，伊沢正行，鈴木貴之，三井達久，山田晋司，篠塚功一，久野 喬，磯野員達，望月慎恭，岡田芳幸，松尾浩一郎

口腔ケアのための小児用リップオープナーの開発-正常発達児による予備的検討-：伊沢正行，松尾浩一郎，山田晋司，三井達久，久野 喬，牧井覚万，副島之彦，小笠原 正

精神障害者の歯科治療の検討 第1報 実態調査：岩崎仁史，篠塚功一，塚田久美子，松村康平，岡田尚則，穂坂一夫，松尾浩一郎，小笠原 正

介助磨き時における介助者への血液や唾液汚染の危険性 第4報 ハミエール[®]外字(8064)（リップオープナー）による介助者への汚染防止効果：鈴木貴之，松尾浩一郎，河瀬総一郎，河瀬瑞穂，脇本仁奈，岩谷和夫，平出吉範，小笠原 正

精神障害者の歯科治療の検討 第2報 行動調整法の検討：三井達久，三井貴信，小柴慶一，小島広臣，清水直人，松尾浩一郎，小笠原 正

日本公衆衛生学会（第71回）2012年10月

歯科臨床におけるメタクリル酸メチルの作業環境測定：笠原 香，定岡 直，八上公利，川原一郎，牧 茂

日本骨軟部腫瘍研究会（第48回）2012年11月

下顎骨の進行性骨増殖性病変：長谷川博雅，落合隆永，中野敬介，八上公利（抄録集：p13）

日本バイオマテリアル学会学術大会（第34回）2012年11月

チタンインプラント周囲の石灰化機序に関する超微細形態観察：川原一郎，花田 剛，伊東清志，中山貴裕，八上公利，定岡 直，牧 茂，村上剛一，高橋直之

日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会（第16回）（北九州）2012年12月

シンバスタチン短期投与がインプラント周囲骨に与える影響：李 憲起，楊 静，各務秀明

特別講演等

The 1st Hawaii International Workshop, Hawaii, USA, 2012年1月

Oral health support after the Great East Japan earthquake (2012): Matsuo K

信州公衆衛生学会長講演 (塩尻) 2012年8月

「口腔保健の現状と課題」: 牧 茂

2012 iADH (第21回国際障害者歯科学会) Symposium, Melbourne, Australia, 2012年10月

Dysphagia Rehabilitation in Japan (2012) Why and how dentists are engaged in dysphagia rehabilitation in Japan?: Matsuo K

講演会

山梨県歯科医師会平成24年度在宅歯科診療推進研修会 (甲府) 2012年7月

障害者歯科の基本理念・実際について: 小笠原 正

沖縄県障害者歯科地域協力医研修会 2012年7月

治療計画立案, 実際の進め方: 小笠原 正

長野県シニア大学 (塩尻) 2012年8月

「歯っぴい人生」: 牧 茂

平成24年度長野県歯科医師会 第2回学術大会 2012年11月

糖尿病患者の歯科治療, 臨床的疑問: 小笠原 正

長野県立こども病院ダウン症グループ外来「ひまわり」

お口と歯の健康: 小笠原 正

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

中村美どり, 中村浩志, 八上公利, 宇田川信之, 中道裕子: 唇顎口蓋裂児に対する骨再生と口腔インプラントに関する基礎的研究 (基盤研究 C)

山田一尋, 増田裕次, 松尾浩一郎: 摂食嚥下機能に対する口腔軟組織, 顎顔面形態と不正咬合の関わり (基盤研究 C)

松尾浩一郎: 咀嚼による嚥下を誘発する食物物性の解明 (若手研究 B), 代表研究者

松尾浩一郎: 摂食嚥下機能に対する口腔軟組織, 顎顔面形態と不正咬合の関わり (基盤研究), 分担研究者 (研究代表者: 山田一尋 松本歯科大学矯正学講座教授)

小笠原 正: 要介護者の口腔内にみられる付着物の病態解明と除去効果に関する研究 (基盤研究), 代表研究者

小笠原 正: 障害者歯科における EBM 確立を目的としたクリニカルパス開発および利用に関する研究 (厚生労働科学研究費補助金, 障害者対策総合 研究事業), 分担研究 (研究代表者 宮脇卓也)

小笠原 正: 高齢者のドライマウスの実態調査及び標準的ケア指針の策定に関する研究 (厚生労働科学研究費補助金, 長寿科学総合研究事業), 研究分担者 (研究代表者 柿木保明)

李 憲起, 楊 静, 各務秀明: スタチン投与中止がインプラント周囲骨に与える影響 (基盤研究 C)